

2つの女性林業グループの活動促進に向けて ～岩手県林研女性会議の視察研修について～

1 かたくりの会

洋野町でしいたけ栽培を行っている女性グループ「かたくりの会」（平成14年1月設立、現会員8名）では、ここ数年、洋野町農業祭（しいたけ祭り）での乾しいたけ料理の提供活動が唯一の活動となっていることから、他の女性グループとの交流とグループ活動の活性化を図ることを目的に、岩手県林研女性会議研修会への出席を勧めたところ、会長、副会長のお2人が参加することになりました。

2 女性製炭グループ（視察研修先）

視察研修は、森林・林業にかかわる女性相互の連携を密にし、今後の活動について意見交換を行い、各地域におけるグループ活動の活性化を図ることを目的に、平成26年12月9日に開催されました。

久慈市山形町戸呂町地区の会場は、原木の手配は男性（素材生産）が行い、炭焼きを女性が担う、男女の特性に応じた効率的な木炭生産を行っている窯場です。

窯長は5名の女性作業員を束ねる製炭歴15年の肝っ玉お母さん。6基の炭窯と女性ならではの工夫を凝らした作業場から、ナラ切炭を主体に年間約90tを生産しており、地域で重要な女性の雇用の場となっています。

窯長は、常に技術の研鑽に励み、品評会でも上位入賞を目指し、製炭工程の全てを管理する、前向きな方なのですが、人前で話すのが苦手なため、視察先として了承を得るには

時間を要しました。

3 視察研修を終えて

会場では、製炭についての質疑応答にとどまらず、各々の活動や地域の話など、交流は大いに盛り上がりました。

かたくりの会の会長、副会長も「色んな話が出来て、とても楽しい研修だった。」と窯長ら6名の製炭グループ、ききょうの会（浄法寺町7名）、さわうちカダゴの会（西和賀町1名）の元気溢れる女性達からパワーをもらったようでした。

今後は、岩手県林研連への入会を勧めるとともにグループの活動支援を行っていきたいと考えます。



【岩手県林研女性会議と合同で視察研修】



【窯場での交流会】